

柔軟な働き方を実現する！ テレワークに関する 体験型イベント in Fukuoka

テレワークは、ICTを活用し、時間や場所を有効に活用できる柔軟な働き方です。
本イベントは、労働者の方を対象にテレワークに係る労働関係法令についての解説や、
情報端末機器を用いた体験等テレワークの導入に役立つ内容で内容で開催します。



あなたらしい
働き方を体験！

参加
無料

開催日程

開催日：2020年11月6日(金)
時間：10:00～12:30(開場9:30)
14:30～17:00(開場14:00)
定員：各回16名(事前申込み先着順)
(会場は密集を避けるため、通常定員の半分以下としております。)

参加料：無料

参加要件：情報端末機器の基本操作ができる方

会場

富士ゼロックス福岡株式会社
DOCUMENT HUB Square Fukuoka

〒812-0011 福岡県福岡市博多区博多駅前 1-6-16
西鉄博多駅前ビル 2F

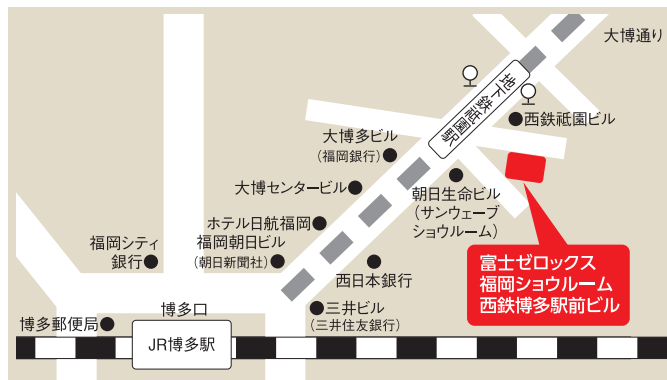
※ご来場の際には、公共交通機関をご利用ください。
駐車場はございません。

JR博多駅博多口より徒歩10分

市営地下鉄祇園駅4番出口より徒歩1分

新型コロナウイルス感染症対策へのご協力をお願い

- 以下の条件に当てはまる方はご来場をお断りしております。
 - 発熱や風邪、味覚障害の症状がある方
 - 体調がすぐれない方
 - 身近に新型コロナウイルス感染症の感染者もしくは感染の可能性のある方がいらっしゃる方
 - ご自身または身近に、過去14日以内に海外への渡航歴がある方
 - 必ずマスクを着用いただき、咳やくしゃみをする際は「咳エチケット」を厳守ください。
 - 入り口での手指消毒にご協力をお願いいたします。
 - 入り口にて検温をさせていただきます。37.5度以上の発熱が認められた場合、入場をお断りします。
 - 飛沫感染予防のため、極力体験時以外の会話はお控えください。
- ※詳細はイベントサイトにてご確認ください。



【お問い合わせ】

一般社団法人日本テレワーク協会(担当:富吉)

TEL : 03-5577-4572(受付:9時～17時/土・日曜、国民の祝日を除く)

FAX : 03-5577-4582

URL: <http://teleworkevent.jp/> E-mail: seminar@japan-telework.or.jp

主催:厚生労働省 受託:一般社団法人日本テレワーク協会

テレワーク月間とは

テレワーク推進フォーラム(総務省、厚生労働省、経済産業省、国土交通省、学識者、民間事業者等による構成)の主唱により行われるテレワーク普及推進施策の1つです。11月を象徴月間とし、テレワーク実施企業/団体/個人のみならず、関連の研究活動・啓発活動・支援活動などに係る皆様と広く手をつなぎ、働き方の多様性を広げる国民運動になることを目指します。

労務管理講師のご紹介

テレワーク実施時の労務管理上の留意点と事例紹介
 社会保険労務士法人NSR テレワークスタイル推進室CWO
 日本テレワーク協会客員研究員 **武田かおり氏**

社会保険労務士。総務省地域情報化アドバイザー。厚生労働省・総務省などの政府事業他、企業・団体様に向けた講演にて300件以上登壇、テレワーク導入相談1000件以上対応。労働新聞社「テレワーク最前線(全24回)」連載、日経ムック『実践!テレワークで「働き方改革」』監修、同友館「地域とヒトを活かすテレワーク」共著、日本法令「テレワーク導入・運用の教科書」共著他、新聞・雑誌・TV出演多数。



テレワーク体験講師のご紹介

情報通信機器利用によるテレワーク体験
 ネクストリード株式会社 代表取締役
 日本テレワーク協会客員研究員 **小国幸司氏**

日本マイクロソフトを経て、2016年から現職。大小さまざまな企業を支援し数多くのデジタル推進、売上向上の実績を残す傍ら、日本テレワーク協会客員研究員の立場でテレワーク普及・推進活動にも尽力。2018年～日本テレワーク協会「中小企業市場テレワーク部会」部会長。平成28年～厚生労働省事業「テレワークに関する体験型イベント」講師。平成29年～令和2年度 総務省認定テレワークマネージャー。



体験型イベントプログラム ※午前・午後とも同じプログラムです。

午前の部	午後の部		
10:00～ 10:40	14:30～ 15:10	テレワーク実施時の労務管理上の留意点と事例紹介 武田かおり氏 テレワークにおける始業・終業時間報告、移動等のルールや注意点、費用負担の考え方、働く皆様にとってのテレワークのメリットや心構えについて、わかりやすく解説いたします。さらに、テレワークによって、効率的な働き方や、育児・介護等と仕事の両立、ワークライフバランスを実現している導入企業の事例を紹介いたします。	
休憩10分			
10:50～ 12:15	15:20～ 16:45	情報通信機器利用によるテレワーク体験 小国幸司氏 1人1台の情報端末機器を使い、各シーンに役立つ ICT ツールの一例を紹介しながらテレワークを体験していただきます。	
		モバイルデバイスのセキュリティ	機器を紛失してしまった際の対策など、テレワークの際に欠かせないモバイルデバイスの活用に最適なセキュリティ管理のポイントを確認します。
		勤怠の報告・管理	在宅勤務や外回り営業(モバイルワーク)などの際の就業開始・終了や休憩の記録など、離れた場所からの労働時間の報告とその管理のイメージを確認します。
		コミュニケーション	いつでもどこでも簡単に参加できるテレワーク会議、社内外の専門家へのリアルタイムな問い合わせ、ドキュメントの共同編集など、離れた場所からでも快適に仕事を行える環境を確認します。
12:15～ 12:30	16:45～ 17:00	テレワーカーとの意見交換 皆様が気になること。たとえば、時間の管理の仕方、コミュニケーションの取り方、導入に向けた社内説得方法、ICT環境に適した業務、会社全体の意識改革、在宅勤務をする時の意識などを、実際にテレワーカーでもある講師と意見交換をいたします。	

「テレワークに関する体験型イベント」 in Fukuoka (11/6) お申込書 ※申込締切：10月29日(木)

Webサイトからの申込み <http://teleworkevent.jp/fukuoka.html>

※お申込みは原則Webサイトからのお申込みとさせていただきます。

Webサイトからのお申込みができない方は、以下のFAXでのお申込みを受け付けます。

FAXでの申込み **03-5577-4582** 以下にご記入いただきFAXをお願いいたします。

QRコード
での申込み



参加希望時間 (どちらかに○をご記入ください)		午前の部 10:00～12:30	午後の部 14:30～17:00
会社・団体名		部署名	
会社・団体ご住所	〒	電話番号	
1	お名前 必須		
	ご連絡先 メールアドレス 必須		
2	お名前 必須		
	ご連絡先 メールアドレス 必須		
3	お名前 必須		
	ご連絡先 メールアドレス 必須		

※ 新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から、開催を中止させていただく場合がありますので、あらかじめご了承ください。